

団体名		公益財団法人 武蔵野市国際交流協会						
事業部	① 指標名	来館者数 (HPのアクセス件数を含む)			目標値	来館者数 (HPアクセス件数を含む)を前年比1.5%増やす。(108,940件)	実績値	3.5% (111,138件)
	過去の実績	平成25年度	平成26年度	平成27年度	達成率	102.0%	達成状況	未実施・未達成・ <b>達成</b>
	(単位: )	86,344	96,851	107,330				
	取組内容	※28年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・HPについては内容を常に意識し、情報の新鮮さや有益情報の提供、MIA事業の説明の簡明化等に努めた。また、MIAをより知って頂くため、入り口を多くするための多言語化を進め外国人へ適切な情報提供を確立した。 ・職員全員が来館者一人ひとりに明るく「こんにちは」等の一声かけを行うことを徹底した。 ・来館者とのコミュニケーションを常に心がけ双方向の情報交換、情報提供を活発に行ないコーディネート機能を高めた。 ・MIAをより深く理解していただくため、「MIA 共に生きる街づくりをめざして！-会員登録へのお誘い-」等のチラシを協会主催事業で説明し、窓口で配布する等あらゆる機会にPRに努めた。 ・MIAへの第一歩として「むさしの国際交流まつり」への来館者増をねらいチラシを市報むさしのへ折込み全戸配布し地域を広げた。						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・MIAHPアクセス件数は増加傾向にあったが近年は減少傾向にあることから、HPの多言語化(英語・中国語)を試行した。今後も見やすく、わかりやすい内容の充実を図ると共に情報誌との連携、協力等の各種周知策を調査、検討する。 ・昨年度推進した業務全体の効率化と効果的な運営が、職員の事業に対する前向きな意識や積極的なサービス提供にも現れている。 ・MIAの存在価値を高めることや認知度向上のための施策の調査、検討を行う。 ・今後もより会員ボランティアの活用法の工夫等、効率的で効果的なサービスの提供を行い、来館者数の増加につなげていく。						
二次評価	ホームページアクセス件数は減少傾向ではあるが、来館者数は増えていることを評価する。ホームページリニューアルの周知を積極的に行い、ホームページアクセス件数を含めた来館者数がさらに増えるよう、市のホームページ等との相互リンクを増加するなど、市と連携を図りながら取り組んでいただきたい。							
財務部	② 指標名	団体会員数及びHPバナー広告数			目標値	団体会員の加入者及びHPバナー広告契約数を前年比8%増やす。(36件)	実績値	0.91% (30件)
	過去の実績	平成25年度	平成26年度	平成27年度	達成率	83.3%	達成状況	未実施・未 <b>達成</b> ・達成
	(単位: )	31	34	33				
	取組内容	※28年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・協会運営の強化を図るため、自主財源の拡大を目指し、団体会員の獲得及び新規HPバナー広告の募集を行い自主財源確保に努力した。 ・理事会及び評議員会において趣旨説明し、協賛いただける企業、団体の紹介を要請をした。また、会員ボランティアからも企業等の情報提供を受けた。 ・MIAホームページや「むさしのFRIENDs」、むさしの国際交流まつりのプログラム等に「MIAの活動にご賛同いただいている団体・法人リスト」を掲載した。						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・協会運営の強化を図るため、事業を実施するに当たり協会運営を支える新たな財源確保として協会HPに掲載する新規バナー広告の募集や多くの団体会員(個人を含む)の獲得を目指したが、目標値未達成であった。引き続きHPバナー広告契約数と団体会員の加入者の増に努める。 ・従前の目標達成の成果は主に理事長等財団役職者が直接の勧誘により得たところであるが、今後は目標としたHPや情報誌等の取組のように、団体としての対応を工夫し継続的な加入者増を図り、自主財源の拡大に努める。 ・事務所の受付カウンターに「会員募集中」の掲示物を設置し、会員獲得の掘り起しの一助とした。						
二次評価	より多くの自主財源が確保できるよう、例えばSNSを活用した広報等、引き続き積極的な取組みに期待する。							
内部管理部	③ 指標名	在住外国人支援事業への参加者数			目標値	日本語学習の支援、多言語による各種相談、留学生の社会参加の促進等の事業参加者を増やす。(H31年2,000人)	実績値	2,138件
	過去の実績	平成25年度	平成26年度	平成27年度	達成率	106.9%	達成状況	未実施・未達成・ <b>達成</b>
	(単位: )		1,880	1,909				
	取組内容	※28年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・日本語学習の支援、多言語による各種相談、留学生の社会参加の促進等の事業参加者を増やすため、日本語学習の支援については既活動交流員のステップアップ研修を実施し、留学生の社会参加の促進については「留学生」むさしのファミリープログラムのリフレットをリニューアル作成し、留学生の参加や社会参加の促進に取組んだ。 ・各事業の実施に当たってはニーズに合った企画を行うと共に広報活動についてもMIA及び各事業の周知徹底を図った。 ・事業の効果が十分得られているかなどについて事業後に振り返りを行い検証を行った。 ・武蔵野・三鷹両市の国際交流協会の連携による協働事業の事前調査に協力、連携した。						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・「留学生」むさしのファミリープログラムの留学生と受入ファミリーの参加者を増やすため広報活動を強化した。 ・多言語相談・情報提供窓口担当のシフトを日本語コース開催日にあわせて変更する等の運用体制を見直した。 ・人気事業の「親子で参加！こども国際交流クラブお料理コース」開催回数を8回から10回に増やし参加者増を図った。 ・近隣四市の在住外国人支援関係部署・団体との連携を図るための会議に出席し、課題・問題等を共有した。						
二次評価	様々な事業を実施することにより、在住外国人参加者が着実に増加していることを評価する。							